

教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
芸術	書道演習	3	2	選択

※定員30名とします。

教材費・実習費等
年間の教材費：2,500 円程度

到達目標	書道の創造的な諸活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情と書の文化や伝統を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな書の能力を高める。
------	---

年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など	受講に対してのアドバイスなど	備考
1 学期 中間	漢字各書体	用具の基本的な使い方を学ぶ。 漢字の各書体の筆法正しく書く。	
1 学期 期末	少字数作品・半切 1/2 多字数作品・半切	自分に合った課題を設定し、時間をかけてじっくりと制作する。 イメージを文字に託して表現する。筆に思いをのせ、リズムにのって書く。	
2 学期 中間	仮巻で展示作品を作成 刻字作品 1	文字とその文字を引き立たせるデザインを考える。彫り方によって彫刻刀の種類を選ぶことが大切。	
2 学期 期末	刻字作品 2	卒業に向けての制作となるので、それにふさわしい課題を設定すること。	
学 年 末	折り帖作品 鑑賞会	折り帖を自らつくることによって、表具方法の幅を広げる。紙の切断・糊付け・仕上げの題箋まで丁寧に作業していくことが大切。	

評価方法と 評価のポイント	出欠状況、準備物の有無、提出課題によって評価する。作品に誠実に取り組み、振り返り、表現力を高められているかがポイント。出席し、提出物を必ず提出すること。
------------------	--

教科からのアドバイス

書道用具（大筆、小筆、墨、筆巻き）については、高等学校での芸術を学ぶにふさわしいものを準備すること。課題を自ら設定し、時間をかけて取り組むので、制作に対しての積極性が必要。